

中学校 技術・家庭科 B 情報とコンピュータ 「生活とコンピュータのかかわりを考えよう」

提案者 仙台市立将監東中学校 五十嵐 秀樹

1 本時の目標

新学習指導要領との関連

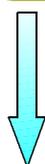
B 情報とコンピュータ 指導項目(1)ア

- ・生活の中にある情報を調べ、どのように利用されているか知る。
- ・生活の中でコンピュータが使われているところを調べ、コンピュータと人との関わりをについて知る。

2 情報教育の目標

- ・問題解決に必要な情報を、メディアの特性を考えながら、選択的に収集する。

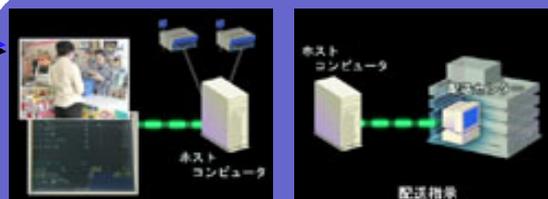
3 本時の流れ



生活の中にある情報を調べ、どのように利用されているかを考える。
情報の伝達手段について理解する。
(POSシステム、交通管制システムの動画を活用)
コンピュータによる情報処理の利点を知る。
生活の中でコンピュータが利用されている例を考える。

4 活用コンテンツ

IPA「教育用画像素材集サイト」 <http://www2.edu.ipa.go.jp/gz/>
『情報 コンピュータの利用 コンピュータシステムの例(れい)』



コンビニエンスストアとPOS(動画)



交通管制システムのしくみ(動画)

5 授業者の感想

コンビニエンスストアや交通管制を例に、情報伝達の流れを示すことができた。提示した動画と、教科書の図や自分の体験を関連付けることにより、情報伝達のようにわかりやすく説明することができ、理解を深めることができた。